

第8回東北圏広域地方計画協議会検討会議 議事要旨

1. 日 時

平成27年8月31日（月） 13時30分～14時45分

2. 場 所

東北地方整備局（二日町）大会議室

3. 議 事

（1）東北圏広域地方計画改定について

1）スケジュールについて

2）中間整理（案）について

3）広域連携プロジェクト骨子（案）について

（2）その他

4. 配布資料

議事次第

出席者名簿

配席図

資料1：東北圏広域地方計画改定スケジュール及び今後の進め方

資料2：東北圏広域地方計画改定の背景と内容（はじめに）

資料3：東北圏広域地方計画改定 骨子（修正版）

資料4：東北圏広域地方計画改定 中間整理（案）の概要

資料5：東北圏広域地方計画改定 中間整理（案）（第1章～第4章）

資料6：東北圏広域地方計画改定 広域連携プロジェクト骨子（案）

資料7：東北圏広域地方計画改定 広域連携プロジェクト説明図表（案）

参考資料1：第3回東北圏広域地方計画改定に関する有識者懇談会
議事要旨（未定稿）

参考資料2：中間整理（案）及び広域連携プロジェクトに関する
意見と対応方針

参考資料3：国土形成計画（全国計画）概要

参考資料4：社会資本整備重点計画について

5. 主な発言内容

(1) 議事

東北圏広域地方計画改定に関するスケジュールや今後の進め方、計画改定の背景と内容、前回協議会からの改定骨子の修正箇所、広域連携プロジェクトの概要について説明。各構成機関からの意見は以下のとおり。

●経済界

- ・ 広域観光の視点から、ゲートウェイとして「函館」が重要な位置づけにある。我々もこうした部分に力を入れていきたいと考えている。広域観光ルートでは、「函館」を玄関口としたルート設定が有効である。
- ・ オリンピック・パラリンピックに向け、「文化プログラム」については、経済界としても勉強していきたいと思っている。こうした部分について、官民で連携して取り組んでいければと思う。
- ・ 戦略的目標5について、資料3（改定骨子）では輸出の話に触れられているが、資料7（広域連携プロジェクト説明図表）では記載がない。今後、地方創生絡みでも重要であるので、大きく取り上げてもらえればと思う。

●国の地方行政機関

- ・ 前回協議会で出した4つの意見（復興の取組を東北の産業競争力につなげていくために必要な支援の仕組みづくり／地域資源の発信／ものづくりの基盤となるエネルギー／U I Jターンに関連した人の流れづくり）については、引き続きこれらを踏まえた計画となるようお願いしたい。
- ・ 観光について、外国で出版されている日本に関する旅行ガイドブックを見ると、東北関連のページが少ないように思う。インターネット等での個別発信だけではなく、旅行ガイドブックなどの出版物に関しての分析・対策も重要ではないか。
- ・ 東北の強みとして、日本酒の醸造が盛んな点があり、広く誇れるもの。海外ではワイナリーツアー等を行っており集客力もある。外国人にも来てもらえるものとなるよう取り組んではどうか。当局としても酒蔵街道等を考えており、国内に止まらず、海外に向けた情報発信もしていければと思う。

●国の地方行政機関

- ・ 空港におけるゲートウェイの機能強化により観光客を呼び込んでいくとのことであるが、現在各ブロックにおいて空港の機能拡張等に取り組んでいる状況である。
- ・ 他圏域では、観光客が増えるなか、空港がボトルネックにならないよう取

組を進めている。しかし、東北の場合は、施設の容量は確保されているものの観光客が減少しており、他圏域と状況が異なる。

- ・ 仙台空港においても、利便性や魅力の向上に向けた取組は必要であるが、空港の機能拡張により観光客が増加するといった書きぶりにならないよう留意頂きたい。
- ・ また、東北圏域に新潟県が含まれているが、特に、国際観光面では新潟県が抜け落ちている印象がある。新潟空港でも国際定期便が運航されているので、書きぶりについて検討頂きたい。

以 上